

棟れりも葉原と斗あり

一 神宮寺

職号なり貝系好古曰 聖武帝深く佛法
に依りてあひ法皇の大神はまゐるを建てられ
しと云

中号ハ梵名ハ光勝寺といふ院号ハ教親院
坊号ハ學院坊と稱せ古記ハ見へしよりあ
まの神宮寺なりと云ふはあまの山を稱せける
今ハ職号を以て英名とて先年大社考に
委し記傳れを略し延喜式才二十五出

羽國正税ハ同神宮寺料一とあり至
地方吹浦村樂免の内にあり

樂免といふ田系法所
領する田地の名

元和九年の水牯系連坊持するの内上田一反
三畝二十に中田二十二分上田三反に畝
二十八分中田一分とあり上中田反畝合七反
二十二分大概刈よつてこれをふまふと云ふ
是れにあられた神宮寺領する所の地あれば
延喜式ハ載る所の神宮寺ありあまの神宮寺
とも申明白なりといふハ正税の系に云ふ
傳る神宮寺郡付なれば何所の神宮寺た